

平成31年度 音楽科

教科	芸術	科目	音楽 I	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	音楽 I 改訂版 T u t t i (教育出版)						
副教材等							

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・音楽を「歌う」「聴く」「演奏する」「作る」4つの分野を年間通して学習します。
- ・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テストで評価します。
- ・仲間との関わりの中で、協力性、コミュニケーション、考える力を身に付け、心が豊かになることを期待しています。

2 学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観 点	a:音楽への関心・意 欲・態度	b:音楽表現の創意工 夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観 点 の 趣 旨	音楽を愛好し、音や音楽に関心をもち、意欲的、主体的に音楽活動を行い、その喜びを味わおうとする。	感性を働かせて、音楽の諸要素を知覚し、音楽のよさや美しさを感じ取り、創造的な音楽活動の工夫をする。	自己のイメージをもち、創造的な表現をするための技能を身に付けている。	多様な音楽を理解し、そのよさや美しさを創造的に味わう。
評 価 方 法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	演奏の聴取 提出作品	観察 ワークシート
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学期	音の響きを感じよう	【歌唱】 校歌 日本の歌・世界の歌	○	○	○		a: 歌う喜びを味わい、イメージをもって学習に主体的に取り組もうとしている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c: 表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
		【器楽】 アルトリコーダー	○	○	○		a: 楽器の音色や奏法の特徴に関心を持ち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。 b: 音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c: 楽器の音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
		【創作】 ボディーパーカッション	○	○	○		a: カップやボディーを使って音色づくりや奏法の工夫、視覚的なアプローチに関心を持ち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。 b: リズム、速度、強弱、音色、テクスチャなどを知覚し、雰囲気を感受しながら、音楽を創作することができる。 c: 自由な発想を持ちながら、音楽の流れにそって楽しく生き生きと表現を行い、アンサンブルを行う。	観察 ワークシート 演奏の聴取

2 学期	アンサンブルで心を通わせよう	【器楽】 ギター 箏	○	○	○		a: ギターや箏の音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。 b: 音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c: ギターや箏の音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
		【歌唱】 校歌 日本の歌・世界の歌 二部合唱	○	○	○		a: 歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感じながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c: 表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
		【鑑賞】 ベートーヴェンの世界	○			○	a: クラシック音楽に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d: オーケストラの音色が創り出す表現上の効果を知覚、感受し、楽曲が作られた時代背景とその作曲家についての理解を深め、それらの価値を考え、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート

3 学期	音楽のメッセージを探る	【器楽】 ギター	○	○	○		a: ギターの音色や奏法の特徴に関心を持ち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。 b: リズム、ハーモニーなど音楽を形づくっている要素を知覚し、特質や雰囲気を感じながらどのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c: TAB譜に慣れ、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
		【鑑賞】 舞台芸術を知ろう	○			○	a: 総合芸術に関心を持ち、鑑賞を主体的に取り組もうとしている。 d: 声の音色と表現上の効果との関わりを知覚、感受し、時代背景に関わる理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート
		【歌唱】 校歌 日本の歌・世界の歌	○	○	○		a: 歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、雰囲気や特質を感じながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c: 表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 演奏の聴取

※ 表中の観点について a: 音楽への関心・意欲・態度 b: 音楽表現の創意工夫
c: 音楽表現の技能 d: 鑑賞の能力

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- ・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。